

國産の權威富士光の

ライラフレックス



ライラフレツクス

6 × 6 CM 十二枚撮り

皇紀二五九八年の日本カメラ界に、颯爽と登場せるライラフレツ クスこそは、純國産高級二限レフの王座を占むる、時代のカメラで あります。

レンズは斯界の權威として既に定評ある弊所光學工場が多年の經驗によつて完成され其の優秀性は正確なる設計と卓越せる技術により製作せられたるものでありまして既に國産レンズ群中に在つて、蘇然頭角を拔く大口徑、四枚玉構成の優秀アナステイグマツト、ゴールダー、f3.5 を用ひ、フアインダー、レンズも亦、撮影用としてさへ立派に役立つ優良アナステイグマツト、テリオナーで、しかもf3.2 の超大口徑を有し、映像極めて明快であり、兩レンズの焦點は、光學的に全く均整が保たれてゐます。

之に配するシャツターは、コンパーと 比肩し得る性能の高級富士光シャツター であります。

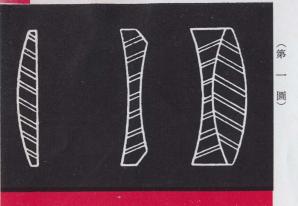
機體は固より絕對信頼し得る頑丈正確さ を具へ、しかも能ふ限り重量と體積との輕減を圖つて、携行操作の便に資し、之に黑 モロツコ革張りを施し、クローム鍍金と相俟 つて、誠に高雅の外觀を呈してゐます。

焦點調節の繊細、映像の視差補正、フイルムの自働停止捲取り、二重寫し防止、透視撮影可能等、至便の裝置を完備せる外、最短距離800 粍撮影可能、ボデイー・レリーズと左右移動式 焦點擴大鏡とは、特に本機の有する特殊機構で

あります。

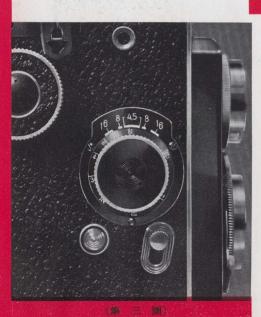
是等精緻精巧なる装置と效率高き機能を有する**ライラフレツクス**を、極めて廉價で提供し得る所以は、完備せる弊工場の設備と、熟練技工の手による大量製産によつてのみ成し得る處で、之亦**カメラ**報國の一端を果すものとして、弊所の私かに誇りとするところであります。

レンズキヤツプ レンズフード (フイルター、ホルダー輸用) 速 寫 ケース



シャツターはフジョー (FUJIKO) A型

露出時間は T.B 1秒 また また でもの でもの でもの でもの おして 砂サー種の 緩急 正確な開閉をなすコンパー型フジコーシャツターで有ります。 如何 なる撮影にも不便を感じません、(*注意 T.B の露出の際は補助レバーは掛りませんからボデーレリースレバーのみを用ひて下さい) 無理に用ひますとシャツター故障の原因となりますから 御注意下さい、 絞りは 3.5.4.5.6.8.11.16.22.32.となつております。



○ライラフレツクスは、ブローニーフイルム に6×6センチ判十二枚を撮影し得る現下寫 眞界の寵兒たる二眼レフであります。



(第二圖)

レンズ

ゴールダー (GOLDAR) 鏡玉 (焦點距離75m/m)

ゴールダー鏡玉はテツサーと同型四枚玉で構成されて居り三枚玉に比べ曲面が數多い為に一層良好な光學條件を充す事になります。即ち非點收差は極度に匡正され同時に像の灣曲が除去されます故中央部は勿論周邊部迄一層鮮明度が増加されて居ります。明るさはF6.3 に比べ 3.2 倍、F4.5 に對し 1.7 倍の明るさを持つて居ります、既に發賣のセミライラに依って世間周知の國産最優秀レンズで有ります。

ボデーレリース装置

本機にはシャツターレリース、レヴアーの他に獨特のボデーレリースが装置されて居ります、(第九圖) の ⑤の押釦に依つて手持で1秒を砂等の緩速シャツターでも 書面のブレもなく完全に撮影が出來、これこそライラフレツクスが斯界に誇る装置として御愛用諸賢の 御滿足を得る事必ずと存じます。

フイルム捲取自動停止

二重寫し防止裝置が施されて居ります。即ちボデーレリース押釦⑤でシャツターを切らねばフイルム捲取

鑑③は絕對に廻轉せぬ様に一畵面づゝ自働停止で有ります。最初第六圖の赤蓋にフイルム防光紙の No.1 を

捲き出し其後は第九圖の④撮影數自動標指盤に1から

12迄の齣數が順に出る仕掛になつて居りますから之に

依つて撮影をを行ひます。⑥は此の齣數を撮影後に(1)

に戻す際に使用致します。

夜間撮影には暗い所の御使用にも心配ありません。

◎次に焦點調節は第九圖の⑦を廻轉して行ひ⑧には 最近點8センチより無限大迄の距りの度盛が有り便利 な焦點深度標示點を具へてゐます。(第三圖參照)

ライラフレツクスの覗きフッド(第四圖参照)は外 光の射入を遮斷して映像の明快を期し更に起伏自在の 擴大鏡に依りより一層針鋭なる映像確保の便を圖つて あります。 尚覗きフッド前板中央を内側に押し倒して 對物枠とし後板中央の角小孔より覗く事により透視フ アインダーとして乗用も出來ます。(第五圖参照)

ライラフレツクスには完全なるフアインダー 視差補 正の機構が装置されて焦點鏡の内側マスクに、特殊の 移動装置を施し寫眞の遠近に應じて自動的に視差は補 正されます。

カメラの裏面には焦點深度表盤が取付けられこれに よつて被寫界の焦點深度を決定いたします。



(第四圖)



(第五圖)



(第六

フィルム装塡

フイルム装塡

ライラフレックスは6×6cm 判で有りますからブロ ニーフイルム(八枚撮り)を使用して十二枚の撮影を 致します。

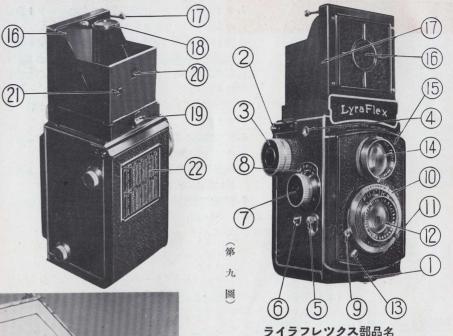
- 1. 第九圖の裏蓋開閉金具①を指先で下方へ押し、八圖の 如く蓋をボデーと垂直の位置に起してフイルム装塡を 致します。もし取扱ひ上御不便の様でしたら②の金具 がスプリング式になつて居りますから裏蓋を八圖の様 に起してから左側へ少し動かして蓋を取はづします。
- 2. 次に用意したフイルムを第七圖の如く下部のフイルム ボックスに入れるので有りますが、此際左側スプール の喰込の金具はスプリング式の伸縮自在になつて居りますから、外側に之を引張つ て少しく廻轉させれば停止して樂々とフイルムに挿入する事が出來ます。
- 3. 今度は上部の空のスプールにフイルムの防光紙の一端を卷き込みます、此場合防光 紙が曲つて谷込まれぬ様平行を充分に御注意の上で谷き込んでいたゞきます。 之が 完全に終りましたら裏蓋を元通りに閉めます。
- 4. さてフイルム 袋取が自動的に装置の装になつております事は前述の 通りで有ります が、最初にフイルムの No.1 を底部の赤窓に出すには……… ボデーレリース押釦 ⑤を指先で押したま」で捲取錢③を廻轉して行ひます。
- 5. 但し此際シャツターの露出時間指針は T·B に會はせ ず必ず 1 秒から 1/300 秒迄の



- 速寫に會せて置いて下さい、T.Bに 合せて置きますと⑤を押した際にシ ヤツターの羽根は開いて居て光線漏 等の心配が有りますからレンズキヤ ップを必ず御使用下さい。此事は充 分御注意の上にて御願ひ致します。
- 6. 以上の操作に依つて①の計算窓の敷 字は移動して居りますから⑥の錈に 依つて計算窓の數字を(1)に戻しま
- 7. 之れで赤窓に & No.1 が出、計算窓 にも(1)が出ましたから兪々撮影が出 來ますから、フイルムの赤窓を閉め て以後は計算窓の移動數字に依つて 行ひます。



(第 七 圖)



- 專蓋取付金具 フイルム捲取器
- フイルム計算窓
- 計算窓數字調節器
- 焦點調節 錢 距離深度調節目盛盤
- シャツター補助レバー
- 露出時間廻轉飯 ① 絞 リ 調 節 金 具

- (12) ゴールダー撮影レンズ (13) レリース取付穴
- (14) ファインダーレンズ (i) 表 面 移 動 盤

- ⑩ 上蓋開閉止金具 ∞ 透視ファインダー窓
- ② フード前蓋止金具
- 22 焦點深度表





ライラフイルター

- 1. ライラフイルターは硝子材料を獨乙ショット會社製のものを用ひて居ります。
- 2.種々の實驗上「感色性の高度化」「感光度の超迅速 化」「粒子の極微細化」等嚴重に吟味してあります。
- 3. 脈理、氣泡等皆無光波の理想的選擇透過率を有して 居ります。
- 4.「面の良否」「平行度」の光學的檢査を施行してあ ります。
- 5. 光學工場の誇りとする研究にて光學的に完全なるものであります。
- 6. 一枚硝子なる爲熱や濕氣にも歪を生ぜず、永久の使 用に耐ふ事が出來ます。
- 7.種類は黄色三種外に綠、赤、の五種が有ります。

20 mm. ¥ 1.70 25 mm. ¥ 2.50 30 mm. ¥ 2.80 40 mm. ¥ 4.40

其他の製品

フィフ、ツツ	クス			
F 4,5	¥	7 2.	0 0	
F 3.5	Y	8 5.	0 0	
F 2.9	¥ 1	0 8.	00	
ケース	Y	6.	0 0	
新型セミ、ライラ	(ボデ	ーシ	ヤツタ	(大一式)
F 4.5	¥	5 8.	0 0	
F 3.5	Y	7 0.	0 0	
F 3.5 改良型セミ、	ANY STATE OF THE PARTY OF THE P		0 0	
THE RESIDENCE OF THE PERSON OF	5 1	7	0 0	

フジコーB型シー	-付	
F 3.5	Y	6 0. 0 0
セミ、ライラケー	-ス	¥ 4.50
セミ、ライラ	(E.	ツコシャツター付)
F 4.5	Y	4 2. 0 0
F 6.3	¥	3 7. 0 0
ベビー、ライラ	,	
F 6.3	¥	2 8. 0 0
F 4.5	Y	3 6. 0 0
F 3.5	Y	4 6. 0 0
ベビーケース	Y	4.00
ライラ引伸機	¥ 1	0 0. 0 0

東 富士光學器械製作所 灣

營業所 東京市本郷區本郷三丁目二ノ三

特 約 店